（大正十年十二月十日 第三種郵便物認可）　昭和十五年二月二十一日　夕刊　（水曜日）　第五千七百五十號　〔一〕

千人針

五十嵐雄之

〔上〕

▽支那事變の勃發により各地から應召者が續々壯途に就いた頃から徐行く婦人に千人針の一針を頼む人、またそれを快く引受ける婦人の姿で賑ふ光景は帝都のビル街から地方の中小都市、農山漁村の裏町に至るまで一時全日本を風靡した戰時街頭風景であつた。聖戰三年末の今日事變 終熄せずとはいへ東亞に新秩序着着として建設に向つて進められつゝある現今では應召や入營の軍人家庭に於いても既に殘めかうした準備もあると見えて所謂千人針風景も餘り見受けなくなつたが地方地方で多少の特色もあること、思ふので紹介かたゝ〳〵書いて見ることゝする。

▽千人針、千結び等の沿革は可成り古いものゝやうに聞いてゐるが、幼少の時代の記憶をたどつてみても日露戰爭當時には特別の家のことゝはいざ知らず一般の出征軍人の家庭では殆んどなかつたやうに思ふ。近く滿洲事變の時にも今度のやうに盛んではなかつたやうに思はれる。今度の支那事變でも最初の頃は他地方どうであつたか私共の地方では普通の晒木綿に一針づゝ赤絲で結んで所謂「千結び」と稱して一々切つたも數をフイにしたといふ話である。その切るにも鋏や刀物を用ひず齒にて噛み切らねばならないのであるに從つて結んだ絲の兩端が少日もつゞいた結果遂に病氣とから寅歲婦人におのみする人が多くなり寅歲女は引張り凧の情態であつた。ある老妓など五十の寅であることから千人針の依らず乘り込まれ幾度もお座敷を引張り凧の情態であつた。ある老妓など五十の寅であることから千人針の依らず乘り込まれ幾度もお座敷を

次回讀みもの

夜嵐お絹

悟道軒圓玉演

筒井直衛書

〔明後紙上より連載〕

拮華微笑

自分の學校には劣等生が絶對に無い申譽

□ 平局の國債消化良好。たのもしい市民の愛國心

□ 酒藏き春。日毎濃度を增す受驗

□ 銅湯の廢止に街

關係者の小便色の浪曲第一人者

□ の親不孝屋解消ツしとける——。

□ 「アつ！」と向ふへのめりながら

「野郎共出て來い、變な野郎が飛び込んで來やがつて大聲で怒鳴るのを、金五郎は

「浪人上りとは聞いたが、案外卑怯な繁五郎だな——」

と呟くやうに言つて、後から一刀を浴びせかけた。

「うゝゝ」

と虛空を摑んでのけぞる

誰一刀で繁五郎は命を失つてしまつた。

ビク〳〵としてゐる死體を尻目にかけて、脇差の血ぶりを拭ひ、悠々として元來た廊下へ出て行つたが大勢の者は一人もなかつた

讀者にお詫び

この講談は未完ですが作者の都合で休載新講談を明後日より連載致します

（係）

紅梅

島田忠夫

○背戸山の枯れし木原と見てゐるに木ごもり咲ける紅梅の花

○春はやき國にもあるか枯山の梅を濡らして雨おほく降る

○樂生は枯葉鳴る音さむけれど山につく如す梅さはに咲く

○國よりの山に隔なす嘉どころ笹ごもり鳴くうぐひすす聞ゆ

○冬にして凍み咲く梅のにほひめや澤にくだれば片うすあをむ

○風だちて山の枯葉のまひしかば光りつゝとぶ峽の冬田を

質用委託
號第一八七四三〇
意匠登錄
第六六一六七號
石山式

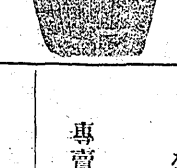
石綿ムシカマド

經濟的な「かまど」は他にありません

安價な燃料で濟み、保溫力が强く堅牢で火の元絕對安全！御使用に御便利な！石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、たすゝめ致したい新製品で御座います。

平市五丁目

和洋鋼物金物問屋 釜屋商店



御願ひ

電力調整令の發動に依りまして弊店は（約百キロ）三割方の節電を餘儀なくされ近々當市にも告示されます事と思ひますが國策に添ひ之れが節約と營業時間を短縮（三十分乃至一時間位）閉店致度いと思ひます 御不自由の事と存じますが右事情御賢察の上御用命に遲くも八時頃迄にて打切り仰付け下さいます樣御願ひ申上げます。

二丁目

日東商會

各位

昭和十五年度

入學生募集

本科…（修業年限二ケ年）一〇〇名

技藝科…（修業年限二ケ年）一〇〇名

專攻科…（修業年限一ケ年）五〇名

各科二年…補欠入學生 若干名

課外教授（タイプライター、琴、生花、ピアノ洋裁（タイプライター修得者は本校に於て就職を斡旋致します）

文部大臣認可

平陽女學校

外科、內臟外科

エツキス光線科

院長 安齊徹

平市田町

入院隨意 安齊醫院

電話四七五番

精神病科

腦脊隨病科

神經病科

郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁

內務省指定

福島縣立代用精神病院

郡山腦病院

郡山市外大槻村針生

電話九二五番

院長 醫學士 金森五郎

入院隨時

高久病院

平市田町（電話五三一番）

醫學士 高久忠

新潟醫學士 赤羽忠

藥劑士 佐竹竜雄

內科 小兒科

外科 花柳病科

耳鼻咽喉科

（看護婦至急募集）

產婦人科專門

平市南町

根本醫院

（入院隨時）電話三四番

一般貨物運搬

迅速低廉に御取扱ひ致します、

福好工業合資會社

代表者 強口唯七郎

自動車部

電話二八二番

砂利、砂の御用命に對しては特に廉價にて御供給致します、

一タバコをヤメルのによくきく藥

▼確實に禁煙に成功の出來る禁煙含嗽藥「ニコチロン」

一瓶一圓

を是非御試用を御勸め致します

漢方胃腸藥の

專賣所 山野邊藥局

高

中等學校制服

特賣大會

高島屋の洋服

男女學生服

新入荷

並二注文既製品

高島屋

平市二丁目

電話三八六番

實株は買ツテ御手元へ必ヅ儲カル優良株

投資指針

目下投資時代

平市四丁目三十三

富岡株式店

電話一九一

ミシン

石川ミシン店

平驛前大通り（シンガー）

世界代表 シンガーミシン

日本代表 アサヒミシン ニツポンミシン コントロール

◎月賦販賣 ◎無料教授

毎度有難う御座います。

パン食普及の時代！

自慢の食パン 一斤二十錢

菓子パン バターロール チヨコレートロール クリームロール カレーパン・カツパン・黑パン

ベーカリー

東京堂

平市掘越小路〔電話一〇八番〕

內申書も大体完成
市內四小學の中等校志願書 廿四日大安頃一齊提出か

中等學校入學考查期日の漸く切迫した市內四小學校では、既に學級成績一覧表及び內申の作成を了し、昨今は各兒童の戸籍抄本取り纏め其他添付書類の整備等出願手續きの最後的仕上げを取り運び中で締切りが十日足らずに迫つた今日、來る二十四日の大安日頃には大体出揃ふではないかと觀られてゐる。而して志望者は既報の男女合計四百名程度中、成績其他の事情から磐中、平商の何れを擇ぶか最後的去就が決定せぬものもあるので差當り正確な數は判明して居ぬが、既に出願者數の決定した磐女をはじめ、全面的に之らを容るゝ門戸が依然狹からぬは今更云ふ迄もないことである

口頭試問の當否？
既濟地の實績に徵して 地方關係方面に幻滅

既に行はれた東京府及び附近三縣に於ける實績により、短時間の口頭試問によつては兒童の德性なとわかるものでなく、それが德性に關係ありとせば道德的知識の檢査に過ぎぬこと、一般に試問は類型的の常識試驗の範圍を出でな 等、市內某校長が曾て「素捷しこいか鈍重か位を知る以外、六年間も手擂にかけた吾々すら捕捉出來ぬことを、一寸の口頭試問位で判るものでない〳〵」とした豫想が不幸杞憂に終らなかつた事を敎へられた。もし試問の成績に重きをおくとすれば、いはゆる口頭試驗準備とその豫習とは相當價値を持つといふ事になつて制度改正の意義が薄くなりまた中等學校側がこの試問の成績について自信のある判斷を下し得ぬとすれば、全然小學校側の內申によつて詮衡するより外はなく何れにせよ這般の疑ひは日と共に深まつて來た。

小學校編成替へ 明後年度實現か
一石二鳥の妙案成る

平商隣接の第五小學校豫定敷地は工業學校敷地とされるので市學務課では小學兒童の收容策について考究の結果、十五年度には學級增加、職員室並に特別室の廢止 舊平商への分割教授等により當面の急場をしのぐとして、十六年度にはどうにもならぬので（既報）即ち第一小學校を增築し上第二校を併合一方舊平窪方部に一校を新築、中塩分教場を廢止し四校とも男女同學によつて收容の萬全を期することになつてゐる 而して舊平町方部と共に舊平窪を學區域とする第四小學校の收容難も最近愈よ甚しく、右計畫は第五小學校の新築前に收容力を增大出來る一石二鳥の妙案として歡迎されてゐる

政府米供出 集荷協議

平署では二十三日午後一時から政府米供出に關する米穀集荷協議會を同署會議室に開く

薬谷軍醫少佐歸還

中支派遣〇〇部隊醫長として各地に轉戰幾度か危險に驅され乍ら赫々の武勳をたてた湯本町出身軍醫少佐薬谷忠衛博士は此程無事原隊歸還 十七日義兄見井村阿部瀧造氏方に一泊十八日湯本驛下車、親戚醫知と午餐を共にし同日助川の令甥薬谷兵庫醫師方に入り十九日名古屋市の自宅に向つた

馬産擴充に 牧野解放
平野技手來郡實踏

馬産擴充策として今般農林省內馬産課と營林局との間に妥協成立、放牧地に好適の牧野を改善、解放することゝなつたので農林省畜産局平野清治郎技手は昨十九日來郡、郡內牧野組合の實地調査を急いでゐる

時局に刺戟されて 大陸進出目ざまし
卒業兒童の新傾向

「誉の光」の歌と共に來月懷しの學窓を出る市郡下小學生中雄々しくも職業戰線目ざして羽搏く兒童約千二百名中平職業紹介所で過般來詮衡の結果八百五十名の採用者が決つた求職兒中には大陸雄飛を志す小勇士も多く此程嚴選による採用決定は左記九名で引續き詮衡は續けられる

△滿洲鑛工業へ 內郷村平太郎多考一、同村白水岡戶三郎

△南滿洲鐵道へ 湯本町八仙大內光雄、同町辰之口管野光雄

△朝鮮鐵道へ 湯本町向田飛知和誠、植田町本町長江清、錦町大倉正木一湯本町辰之口藤崎益夫、上遠野村會澤幸三郎

傷痍軍人修養會

平市並に石城郡下傷痍軍人精神修養會は十九日午前十時から市公會堂日本間に開き、日滿日露兩役の老勇士など約百名出席、軍事保護院講師五弓安二郎氏講演、午後一時から懇談に移り青沼市長、國婦、愛婦〔會〕支部幹部が出席した

工業學校 附議市會

市では總工費五十萬圓で工業學校を平商隣りに新築することに決り、二十二日午後一時から市會を招集寄附採納、敷地轉用の件を附議する

愛婦分區役員會

愛婦平分會では二十二日午前九時から市公會堂日本間に分區役員會を開き左記諸件を協議する

△紀元二千六百年記念會員募集△廢品利用炭團製造器購入斡旋△通常總會參列者宿舍斡旋

陣中を聽く
(709)

御心盡しの慰問袋 深く感謝致します
一丁目出身 綿引富耶君(信通)

この度は皆さんの御心盡しの慰問品に接し感謝の外はありません色々むづかしい銃後におつくしになる御苦勞、私達は益々意を強くして居る次第であります。當地の昨今は蝶舞ひ、花咲く春ではありますが內地の四季の移り變る美しさとは比ぶべくもなく赤い砂埃り一杯であります。併し〇〇の流れ悠久なる處蛋民船のあり、その中に日本商船の委、うつら〳〵とかげらふ炎々と對岸淡く日の丸翩々早や東洋永遠平和ありを思はせて居ります。治安も私達の手で維持され、街には美しい姑娘の漫ろ歩きも見られ日一日と新らしい支那が建設されて參りました。蔣の蠢動にも備へは鐵壁でありますから御安心下さい。兵隊達は郷里の便りが何よりの樂しみであります御多忙なところ私達を偲び合ひ下さる御苦勞に御注文申上げて失禮ではありますが御願ひ申上げる次第です終りに皆様の幸多からんことをお祈り申上げて御禮迄（郁枝ちゃん〳〵）上手な圖畫や手工を澤山送つてくれて有り難う御座いました、大へん大人になつたのに驚いて居ります、今度はお手紙を下さいね。支那の子供達は小さい子供でも良く働きます。町の中でもはだしで歩いて居ります。郁枝ちやん位になると重い荷物を天びんで擔いでかあいさうです。兵隊さん達と一番仲良しなのも子供達でシーサン〳〵と呼んでくれます、本當に可愛いものです、近頃は日本語の學校も出來てアイウエオやシロジニアカクを大へん上手になりました。もうこうなのですよ支那い子供達にまけぬよう勉強して下さい、お父さんおかあさんによろしく申上げて下さい。（岡田華悅社中宛）

朝湯は入れません
燃料騰貴の窮餘策 湯屋組合で時間短縮

既報、燃料騰貴を理由に一錢値上げを縣に陳情したが容れられなかつた平湯屋組合では窮餘の一策として今後營業時間を午後四時から夜十時までに短縮二日と十六日月二回の休みを勵行する旨一昨十八日發表した これで朝湯はなくなつたが混み合ふ丈けで客の數にはさしたる變りあるまいとみられて居る

公休利用の防空訓練
四丁目で實施

「防空訓練を平時に生かせ」の聲に呼應し市內でも既報胡摩澤家庭防空群が率先猛訓練を行ひ、最近各他でも地の火災頻發に眞に目ざましい活躍を見せたが市內四丁目でも今後毎月廿日の公休日を一戶一名出動の訓練日と定め今日は第一回目として朝八時出動熱心練習した

初日に約四割消化
平局の國債成績

既報、昨十九日から開始された平局に於ける支那事變國債賣出し第一日目の成績は割引十圓券六四五枚、二十圓券二一一、利附二十五圓券一三、五十圓券四六、百圓券五一、五百圓券三、千圓券四この額面合計二萬三千八百九十五圓で割當て六萬千二百圓の三割九分強を蠶食ひ早々消化したわけである

篠山 菅波 兩校長高千穗へ
今朝鹿兒島の會合へ出發

義務制實施紀元二千六百年記念全國青年學校教育研究大會は明後二十二日から四日間鹿兒島市に於て開催することゝなり市からは篠山第一(舊平)菅波第二(舊平窪)兩青年學校長が今二十日出發したが、協議、聽講見學等匆忙な日程の最終日には聖域高千穗に登山、建國の偉業を敬仰して歸來その感激を全校兒童に傳へる事になつてゐる

猪狩さん寄附

市內三丁目猪狩シゲさんは七十七の喜の字祝を節約金三十圓を市銃後奉公會へ寄附した

時局講演會

縣では銃後民に對し時局の認識を深め傷痍軍人に對する感謝軍人に對する援護の徹底を期するため二十八日午後一時から內郷小學校に趣味講[illegible]によ講演會を開く

平市慶弔錄

△出生 本籍材木町一三內郷村宮字平太郎三五渡部賢治氏長男一繁君

▲死亡 南町四一殿塚むつ子さん(二六)、本籍五丁目一二內郷村高坂宇御殿一齊藤ミヨ子さん(三)

補給金で購入
眞つ先に市と飯野村

國債の購入は稅の輕減充當と共に財政調整交付金の最も有効適切な使途として其筋の勸奬もあり、平市はじめ各町村共經理の許す限りに於て大小夫々の購入あるものと觀られて居るが平市及飯野村では既に本格の計劃を立て今明日に實行される形勢に在る

岩石か落ち
作業夫怪我

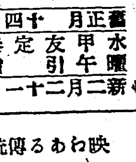
市內中平窪上妻一郎(四九)は十九日午後一時平頭赤井村日曹赤井鑛業所事務所移轉作業中高さ一間餘の崖から岩石が落下、胸と腰に三週間の傷を負つた

「偽裝出征」で儲ける
インチキ吳服商檢擧

平署では十九日北海道利尻郡鬼脇村生れ吳服行商松尾正夫(三六)及び住所不定高久某(二〇)を檢擧した、兩名は共謀で去る十二日市內三丁目地先に露店を開き松尾か出征歸國の旅費稼ぎと詐稱して通行人に千人針を依らするなどうまく裝ひ湯本町關船藤田スミさん(三三)にインチキ反物を十圓で賣りつけたもの

新秋望芙蓉峰
珠雲 小野務平

炎塵不復到城中
萬里秋晴見碧穹
靈秀萬邦無比類
抽雲一白玉玲瓏



舊正月十四日 水曜 甲午 友引 定 參宿 新二月二十一日

▲一白 眞面目にして外を飾らず內に勵めば大吉日▲二黑 力を盡さず進み過ぎて却つて失敗を招く日▲三碧 運氣開發の良日なれども感情の衝突は注意▲四綠 迷ひのくもに閉されて進退の自由を得ざる日▲五黃 秩序を大切に疑惑に當り動ぜざる樣すべし▲六白 平和を保つが第一口舌は後の禍ひを引起す▲七赤 榮華を夢みるよりも內を整ふるが安全なり▲八白 調子能く行くかと思ふ間もなく淚り易き日▲九紫 目上の引立は十分あれど依頼心を起す勿れ

天氣豫報
小名濱測候所觀測

今晩 北西の風曇 小雨
明日 北西の風晴 たり曇一時雨

二十一日 【小名濱測候所觀測】
滿潮 前 二、〇〇 後 三、三五
干潮 前 九、二〇 後 八、四〇

玉屋眼鏡店 平市二

仲立 土地建物 賣買貸借 東北商行 平驛前

純綿利用加工時代！ 染め物は 質實と技術の優秀を誇る 迅速 叮嚀 吉田屋染工場 平市五丁目 電話五五八番

產婦人科 井坂醫院 平市田町 電五五九 見習看護婦入用

西村屋藥局 電話三番です 藥品百貨と寫眞機材料の店です 平市本町二丁目 西村屋藥局

田毎のみつまめ 白蜜と赤蜜 あんみつ 苺ミルク 電632 田町

故障の起らぬ 原口のラヂオ 原口無線電機株式會社代理店 古山電氣商會 平市二丁目（警察署通り） 電話(呼出) 166

吉田眼科醫院 醫學士 吉田久雄 平市紺屋町 電話六八番

上田外科醫院 平市南町 電話一二九番 看護婦募集 (近日開業)

平みやげ 磐城平の名所地が一目でわかる 米屋の名物最中 風味自まんの米屋の最中 平驛前通り 米屋最中專門店

映ゆる傳統・敦厚なる訓育 向學の靑少年よ希望に燃えよ 生徒募集 ◙中等科は三年制認可 ◙專修科は受驗難關突破 磐城佑賢學舍 ◎新校舍增築完成 ◎支那語科開講 ◎敎練科實施 〔電話九三番〕